

令和8年度 定期作況報告

(6月20日)

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構
中央農業試験場

水稻の部

水田農業部(岩見沢市)

I 気象概況

5月下旬:平均気温は平年より0.2℃高く、降水量は平年の91%、降水日数は平年より1.0日多く、日照時間は平年の106%であった。

6月上旬:平均気温は平年より0.4℃高く、降水量は平年の208%、降水日数は平年より1.4日多く、日照時間は平年の109%であった。

6月中旬:平均気温は平年より1.8℃高く、降水量は平年の8%、降水日数は平年より1.3日少なく、日照時間は平年の141%であった。

5月下旬から6月中旬までの平均気温は平年より0.8℃高く、降水量は平年の93%、降水日数は平年より1.1日多く、日照時間は平年の117%であった。

気象表

(アメダス岩見沢)

月	旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
5月	下旬	14.9	14.7	0.2	21.3	20.4	0.9	10.1	9.6	0.5	27.5	30.2	△ 2.7	5.0	4.0	1.0	79.3	75.1	4.2
6月	月上旬	15.9	15.5	0.4	21.2	21.0	0.2	11.1	10.8	0.3	51.5	24.8	26.7	5.0	3.6	1.4	70.8	64.9	5.9
	中旬	18.9	17.1	1.8	25.5	22.1	3.4	13.5	13.0	0.5	2.5	33.1	△ 30.6	2.0	3.3	△ 1.3	82.1	58.1	24.0
平均(合計)		16.6	15.8	0.8	22.7	21.2	1.5	11.6	11.1	0.4	81.5	88.1	△ 6.6	12.0	10.9	1.1	232.2	198.1	34.1

注1) 気象データはアメダス岩見沢を使用。

注2) 平年値は過去10年間の平均値。

注3) 最高、最低、平均気温は期間内の平均値、降水量、降水日数、日照時間は期間内の積算値。

注4) 降水日数は、24時間降水量が0.5mm以上をカウント。

注5) △は低・少を示す。

II 作況

5月20日 平年並

事由:播種は平年と同日の4月17日に行った。出芽期は平年並であった。出芽後の気温・日照時間は平年並みであったが、寒暖差が大きかった。移植は平年より1日早い5月19日に行った。

移植時の苗形質は概ね平年並であった。草丈は平年の94~98%、主稈葉数は2品種ともに平年より0.2枚多く、第1葉鞘高は平年の93~94%であった。地上部乾物重は平年の107~108%であった。

以上により、現在の作況は、平年並である。

6月20日 やや良

事由:移植後の気象は平年並で活着は順調であった。その後は概ね高温・多照に経過したため、生育は前進した。

6月20日における茎数はゆめぴりかでは平年並であったが、ななつぼしは平年比123%と多かった。草丈は平年の112~113%、主稈葉数は平年より0.4~0.5葉多かった。

以上により、現在の作況は、やや良である。

品種名 苗種	ななつぼし 中苗			ゆめぴりか 中苗			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期 (月.日)	4.17	4.17	0	4.17	4.17	0	
出芽期 (月.日)	4.22	4.22	0	4.22	4.22	0	
移植期 (月.日)	5.19	5.20	△ 1	5.19	5.20	△ 1	
幼穂形成期 (月.日)		6.29			6.29		
止葉期 (月.日)		7.15			7.16		
出穂期 (月.日)		7.25			7.25		
成熟期 (月.日)		9.09			9.09		
穂揃日数 (日)		6.2			6.2		
登熟日数 (日)		46			46		
生育日数 (日)		145			145		
草丈(cm)	移植時	10.8	11.0	△ 0.2	10.2	10.8	△ 0.6
茎数(本/個体)	移植時	1.0	1.0	0.0	1.3	1.0	0.3
主稈葉数(枚)	移植時	3.4	3.2	0.2	3.6	3.4	0.2
第1葉鞘高(cm)	移植時	2.6	2.8	△ 0.2	2.4	2.6	△ 0.2
地上部乾物重(g/100本)	移植時	2.54	2.37	0.17	2.58	2.40	0.18
地上部乾物重/草丈	移植時	0.24	0.22	0.02	0.25	0.22	0.03
草丈 (cm)	6月20日	31.3	27.6	3.7	30.7	27.5	3.2
	7月20日		71.1			71.1	
茎数 (本/㎡)	6月20日	396	321	75	389	382	7
	7月20日		644			768	
主稈葉数 (枚)	6月20日	7.5	7.1	0.4	7.9	7.4	0.5
	7月20日		10.2			10.6	
	止葉		10.3			10.6	
稈長 (cm)			66.2			64.4	
穂長 (cm)			16.2			16.7	
穂数 (本/㎡)			608			716	
一穂粒数 (粒/本)			51.2			41.7	
粒数 (千粒/㎡)			31.1			29.9	
稈実歩合 (%)			93.8			93.9	
稈実粒数 (千粒/㎡)			29.2			28.1	
登熟歩合 (%)			87.9			85.7	
登熟粒数 (千粒/㎡)			27.3			25.6	
粒摺歩合 (%)			78.5			74.8	
屑米歩合 (%)			4.7			8.0	
精玄米千粒重 (g)			23.0			23.4	
わら重 (kg/a)			60.1			60.8	
精粒重 (kg/a)			74.8			72.7	
精玄米重 (kg/a)			58.7			54.4	
屑米重 (kg/a)			2.9			4.7	
収量平年比 (%)			100			100	
検査等級			2上			2上	

注1) 平年値は前7ヶ年中、令和6年(最豊)、令和7年(最凶)を除く5ヶ年平均。

注2) 耕種概要

土壌 : 細粒グライ土
 施肥 : 高度化成472全層施肥 N-P₂O₅-K₂O=8.0-9.7-6.9 kg/10a
 播種量 : 中苗紙筒=160cc/箱
 栽植密度 : 33.0×12.0cm 25.3株/㎡ 3~4本植え
 移植方法 : 手植え
 反復 : 2

注3) 登熟歩合は枝梗や芒を取り除いた粒を比重1.06の食塩水によって調査。

注4) 精玄米千粒重、精玄米重および屑米重は水分15%換算値。使用した篩目は1.90mm。

畑作の部

作物G(長沼町)

I 気象概況

令和8年5月下旬～6月中旬までの概況は次のとおりである。

5月

下旬：平均気温は平年に比べ+0.4℃と平年並であった。降水量は平年の104%で、日照時間は102%であり、気温、降水量は平年並であった。

6月

上旬：平均気温は平年より-0.4℃と平年並であった。降水量は平年の222%と多く、降水日数は平年より1.6日多く、日照時間は114%であり、多雨であった。

中旬：平均気温は平年より1.8℃高かった。降水量は0mm、日照時間は174%であり、高温・少雨・多照であった。

以上、1ヶ月を通じ、平均気温は平年より+0.8℃とやや高く、降水量は平年の95%で平年並、日照時間は平年の126%でやや多かった。

気象表

道総研中央農試(アメダス長沼)

年月	旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
5月	下旬	14.5	14.1	0.4	20.5	19.7	0.8	10.1	9.4	0.7	26.5	25.4	1.1	4.0	3.9	0.1	72.4	70.9	1.5
6月	上旬	15.4	15.0	0.4	20.6	20.3	0.3	11.1	10.7	0.4	53.5	24.1	29.4	5.0	3.4	1.6	70.1	61.2	8.9
	中旬	18.2	16.4	1.8	24.8	21.1	3.7	13.1	12.9	0.2	0.0	34.9	△34.9	0.0	3.6	△3.6	88.3	50.9	37.4
平均(合計)		16.0	15.2	0.8	22.0	20.4	1.6	11.4	11.0	0.4	80.0	84.4	△4.4	9.0	10.9	△1.9	230.8	183.0	47.8

注1) 気象データはアメダス長沼。

注2) 平年値は過去10年間の平均値。

注3) 最高、最低、平均気温は期間内の平均値、降水量、降水日数、日照時間は期間内の積算値。

注4) 降水日数は、24時間降水量が0.5mm以上をカウント。

注5) △は平年値に対し本年値が少ない、あるいは小さいことを示す。

II 作況

1. 秋まき小麦(令和7年播種)

令和7年10月20日作況：やや不良

事由：播種期は平年より4日遅い9月24日であった。出芽期は平年より3日遅い9月30日であった。草丈は平年よりやや短く、茎数は平年より少ない。

以上により、現在の作況はやや不良である。

令和8年5月20日作況：やや不良

事由：越冬前後の茎数は平年より少なかった。融雪期（融雪剤散布ほ場）は平年より20日早く、積雪期間は97日で平年より16日短かった。雪腐病による冬損程度は平年より少なかった。コムギ縞萎縮病が発生し、萎縮症状が認められた。融雪期が平年より早く、融雪期から4月2半旬にかけて高温傾向に経過したことから、生育は早まっている。5月20日現在の草丈は平年より短く、茎数は平年並である。

以上により、現在の作況はやや不良である。

令和8年6月20日作況：やや不良

事由：出穂期は平年より1日遅い6月1日であった。6月20日現在の草丈は平年より短く、茎数は平年並である。コムギ縞萎縮病発生の影響により生育はやや遅く、草丈は短かった。

以上により、現在の作況はやや不良である。

項目 \ 年次	品種名	きたほなみ		
		本年	平年	比較
播種期	(R7.月.日)	9.24	9.20	4
出芽期	(R7.月.日)	9.30	9.27	3
出穂期	(R8.月.日)	6.1	5.31	1
成熟期	(R8.月.日)		7.14	
冬損程度	(0:無～5:甚)	0.0	0.4	△ 0.4
草丈 (cm)	R7.10.20	17.4	18.5	△ 1.1
	R8.5.20	39.4	57.3	△ 17.9
	R8.6.20	81.7	100.2	△ 18.5
茎数 (本/m ²)	R7.10.20	393	559	△ 166
	越冬前(11月)	1079	1182	△ 103
	越冬後(4月)	1303	1835	△ 532
	R8.5.20	1218	1211	6
	R8.6.20	831	791	41
成熟期に おける	稈長 (cm)		89	
	穂長 (cm)		9.3	
	穂数 (本/m ²)		764	
倒伏程度	(0:無～5:甚)		0.1	
子実重	(kg/10a)		889	
容積重	(g)		831	
千粒重	(g)		39.6	
品質	(等級)		1等	
子実重平年対比	(%)		100	

注1) 前7か年中、令和5年(最豊)、令和3年(最凶)を除く5か年平均(収穫年度)5月20日、6月20日の草丈および茎数は令和2年を除く4か年平均。

注2) △は平年より早、短、少を表す。

注3) 倒伏程度:成熟期における倒伏程度。

注4) 容積重はブラウエル穀粒計により測定した値。

2. 春まき小麦

5月20日作況: やや良

事由: 本年の根雪終(融雪剤散布)は、平年より15日早い3月9日であった。播種期は平年並の4月15日であった。出芽期は平年より1日早かった。4月下旬以降、気温は平年並か平年よりやや高く推移した。5月20日現在の生育は、草丈は平年並からやや高く、茎数は平年を上回っている。

以上により、現在の作況はやや良である。

6月20日作況: 平年並

事由: 平均気温は気温は5月下旬、6月上旬は平年並、6月中旬は平年よりやや高く推移した。出穂期は平年より1~2日早かった。6月20日現在の草丈は平年よりやや短く、茎数は平年よりやや少ない。

以上により、現在の作況は平年並である。

品種名 項目 \ 年次		春よ恋			はるきらり		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期	(月.日)	4.15	4.15	0	4.15	4.15	0
出芽期	(月.日)	4.29	4.29	0	4.29	4.30	△ 1
出穂期	(月.日)	6.14	6.15	△ 1	6.11	6.13	△ 2
成熟期	(月.日)		7.27			7.29	
草丈	5月20日	24.6	23.0	1.6	25.3	25.0	0.3
	(cm) 6月20日	79	82	△ 3	76	84	△ 8
茎数	5月20日	739	620	119	703	571	132
	(本/m ²) 6月20日	576	613	△ 37	544	612	△ 68
7月20日	稈長 (cm)		89			85	
または	穂長 (cm)		9.0			8.0	
成熟期の	穂数 (本/m ²)		431			442	
子実重	(kg/10a)		507			568	
千粒重	(g)		42.0			47.0	
容積重	(g)		832			834	
品質	(等級)		1			1	
子実重	平年対比 (%)		100			100	

注) 平年値: 前7か年中、令和5年(最凶)、令和6年(最豊)を除く5か年平均。

3. 大豆

6月20日 やや良

事由:播種期は平年並の5月19日であった。播種後平年並の気温、降水量、日照があったことから出芽期は平年より3日早い5月29日であった。その後、6月上旬は平年並の気温でまとまった降水量があり、中旬は気温が高く、日照時間も多かったことから主茎長は平年よりやや高く、主茎節数はやや多かった。

以上により、現在の作況はやや良である。

品種名 項目 \ 年次		トヨムスメ		
		本年	平年	比較
播種期	(月.日)	5.19	5.19	0
出芽期	(月.日)	5.29	6.1	△ 3
開花期	(月.日)		7.12	
成熟期	(月.日)		9.30	
主茎長 (cm)	6月20日	13.9	12.4	1.5
	7月20日		48.6	
	8月20日		54.2	
	9月20日		53.3	
	成熟期		52.9	
主茎節数 (節)	6月20日	4.4	3.5	0.9
	7月20日		9.7	
	8月20日		9.9	
	9月20日		10.0	
	成熟期		9.7	
分枝数 (本/株)	7月20日		6.2	
	8月20日		6.9	
	9月20日		6.8	
	成熟期		6.7	
着莢数 (莢/株)	8月20日		86.2	
	9月20日		78.8	
	成熟期		79.5	
一莢内粒数			1.86	
子実重	(kg/10a)		458	
百粒重	(g)		37.4	
屑粒率	(%)		1.7	
品質	(等級)		2下	
子実重平年対比 (%)			100	

注) 平年値は前7カ年中、平成30年(最凶)、令和6年(最豊)を除く5カ年平均。

4. 小豆

6月20日作況：平年並

事由：播種期は平年並の5月22日であった。播種後に適度な降水があり気温は平年並に推移したことから、出芽期は平年より5日早い6月3日であった。主茎長および主茎節数は平年並である。

以上により、現在の作況は平年並である。

品種名 項目 \ 年次		エリモ167		
		本年	平年	比較
播種期	(月.日)	5.22	5.22	0
出芽期	(月.日)	6.03	6.08	△ 5
開花期	(月.日)		7.20	
成熟期	(月.日)		9.07	
主茎長 (cm)	6月20日	5.3	4.9	0.4
	7月20日		21.9	
	8月20日		59.3	
	成熟期		63.2	
主茎節数 (節)	6月20日	2.3	2.0	0.3
	7月20日		9.3	
	8月20日		15.3	
	成熟期		14.7	
分枝数 (本/株)	7月20日		4.4	
	8月20日		5.0	
	成熟期		4.6	
着莢数 (莢/株)	8月20日		55.9	
	成熟期		47.1	
一莢内粒数			6.00	
子実重	(kg/10a)		301	
百粒重	(g)		13.4	
屑粒率	(%)		5.7	
品質	(等級)			
子実重平年対比 (%)			100	

注1) 平年値は前7カ年中、令和3年(最豊)、令和5年(最凶)を除く、5カ年平均。

5. ばれいしょ

5月20日作況: 平年並

事由: 本年の根雪終(融雪剤無散布)は平年より20日早い3月9日であった。植付期は平年より3日遅い4月28日であった。植付期以降、気温は平年並からやや高く推移した。萌芽期は5月17日で平年より2日早かった。

以上により、現在の作況は平年並である。

6月20日作況: 平年並

事由: 萌芽期は平年より2日早い5月17日であった。気温は6月下旬、6月上旬は平年並、6月中旬は平年よりやや高く推移した。開花始は平年並の6月16日であった。6月20日現在の茎長はほぼ平年並、茎数は平年よりやや少ない。

以上により、現在の作況は平年並である。

項目 \ 年次		男爵薯		
		本年	平年	比較
植付期	(月.日)	4.28	4.25	3
萌芽期	(月.日)	5.17	5.19	△ 2
開花始	(月.日)	6.16	6.16	△ 0
枯凋期	(月.日)		8.24	
茎長	6月20日	35	34	1
(cm)	7月20日		41	
茎数	6月20日	4.6	5.1	△ 0.5
(本/株)	7月20日		5.3	
8月20日における				
上いも数	(個/株)		13.2	
上いも平均一個重(g)			81	
上いも重	(kg/10a)		4694	
でん粉価	(%)		15.4	
枯凋期における				
上いも数	(個/株)		13.5	
上いも平均一個重(g)			83	
上いも重	(kg/10a)		4861	
中以上いも重(kg/10a)			3907	
でん粉価	(%)		15.1	
上いも重平年対比 (%)			100	
中以上いも重 " (%)			100	
でん粉価 " (%)			100	

注) 平年値は前7か年中、令和7年(最凶)、令和5年(最豊)を除く5か年平均。

ただし、枯凋期は二次生長が多発した令和3年も除く4か年平均。

「上いも」は20g/個以上、「中以上いも」は60g/個以上。